

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成29年 6月 26日

滋賀県知事 殿

提出者

住所 滋賀県湖南市小砂町3番地

氏名 東洋ガラス株式会社滋賀工場

工場長 吉田 康博

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0148 (10) 2102

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

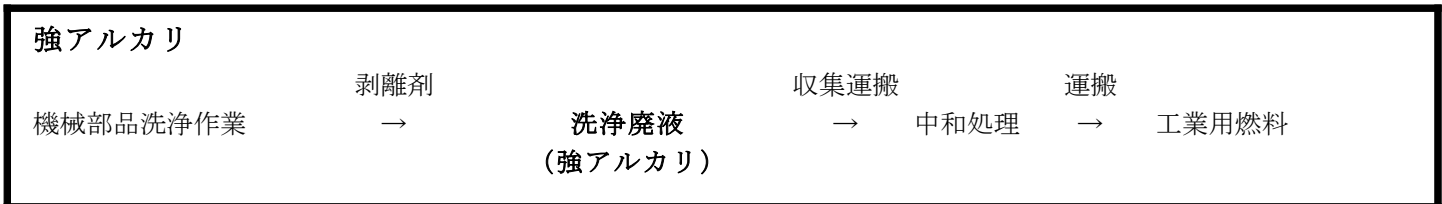
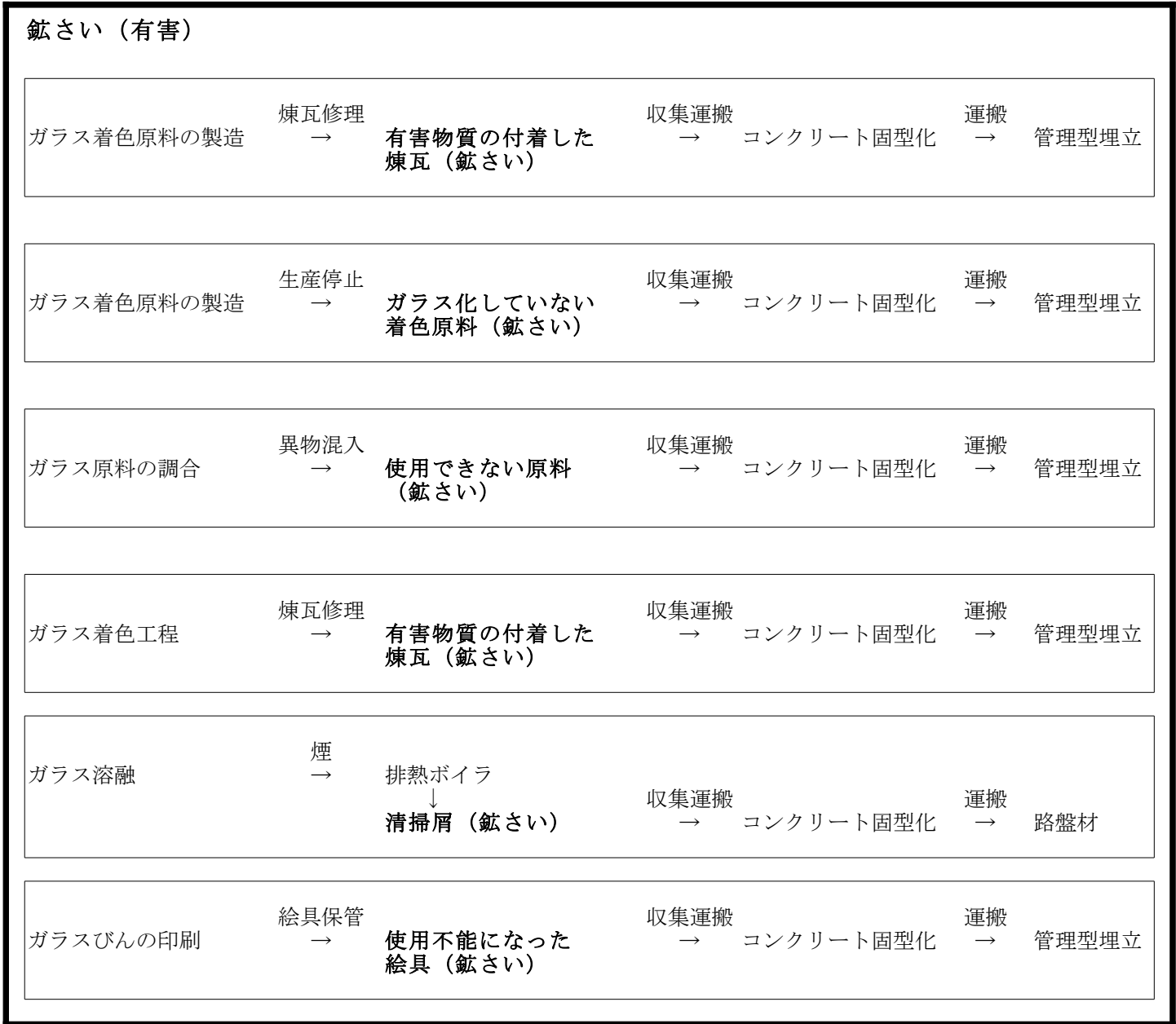
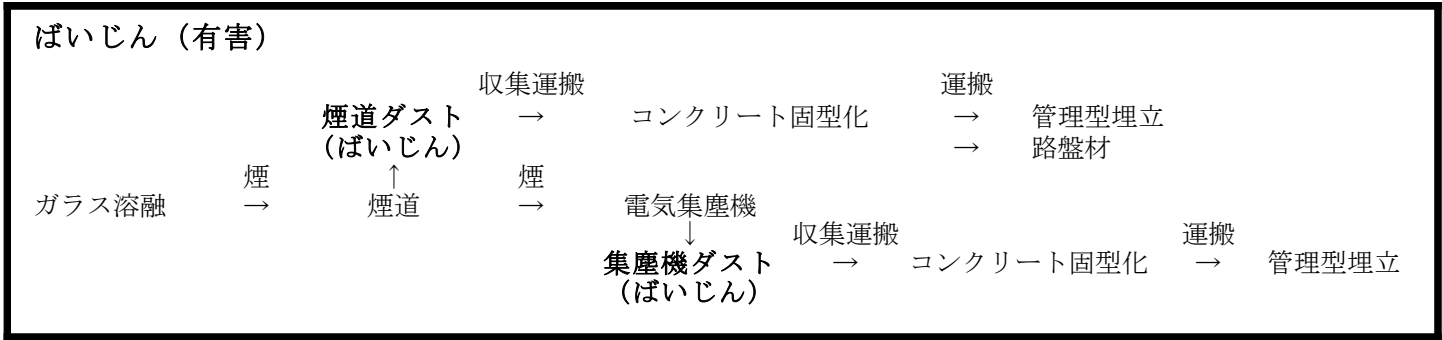
事業場の名称	東洋ガラス株式会社滋賀工場
事業場の所在地	滋賀県湖南市小砂町3番地
計画期間	平成29年度(平成29年4月～平成30年3月)

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	ガラス容器製造業
②事業の規模	209億円
③従業員数	475人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)

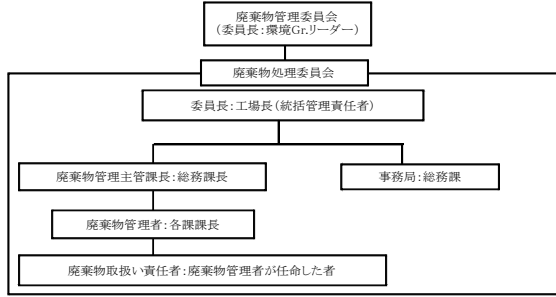
④産業廃棄物の一連の処理の工程



(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】		別紙のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	排出量		t	t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		別紙のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類			
	排出量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ばいじん・鉱さいは、各工程毎に発生するものが混入しないようにホッパを分ける。 PCB廃棄物は鍵のかかった置き場にて厳重に保管している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 既に発生しているものは全て分別している。PCB廃棄物は鍵のかかった置き場にて厳重に保管している。

(第2面の別紙)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】					
	特別管理産業廃棄物の種類	ばいじん	鉍さい	強アルカリ	PCB	燃えやすい廃油
	排出量	12.3t	65.6t	3.0t	0.01t	0t
	(これまでに実施した取組) 工程毎に発生したものを混入しないようそれぞれ保管する。					
②計画	【目標】 平成29年度					
	特別管理産業廃棄物の種類	ばいじん	鉍さい	強アルカリ		
	排出量	9.4t	87.5t	3.0t		
	(今後実施する予定の取組) 引き続き工程毎に発生したものを分別し、有害なものが混ざらないように保管する。 28年度に予定していた着色ガラスの溶解窯の修繕が29年度に延期し、それだけで鉍さいが30t発生する予定だが、減量に努めていきたい。					

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 ——年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】 _____		
	特別管理産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組) _____		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 ——年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(これまでに実施した取組) _____			
②計画	【目標】 _____		
	特別管理産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(今後実施する予定の取組) _____			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 ー 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組) _____		
②計画	【目標】 _____		
	特別管理産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組) _____		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成28年度）実績】 別紙のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

(第4面の別紙)

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】					
	特別管理産業廃棄物の種類	ばいじん	鉍さい	強アルカリ	PCB	燃えやすい 廃油
	全処理委託量	12.3t	65.6t	3.0t	0.01t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	7.5 t	24.0 t	3.0 t	0.01 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)						
ばいじん・鉍さいについては一部再生利用化可能な業者が見つかったので、27年度より取引を開始した。						

②計画	【目標】 別紙のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄		

(第5面の別紙)

		【目標】 平成29年度			
		特別管理産業廃棄物の種類	ばいじん	鉍さい	強アルカリ
②計画	全処理委託量	9.4 t	87.5 t	3.0 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	2.0 t	24.0 t	3.0 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	
	(今後実施する予定の取組)				
27年度より一部再生利用化を開始したが、今後は優良認定処理業者への切り換えを検討していきたい。					
※事務処理欄					

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。